

【事業名】 家事をラクラクまたは楽しくできる！メカやテクニックで、家事をシェアしよう！！（家族の一員として夫婦で家事の役割分担）

【趣旨】 片働き世帯より共働き世帯が増えているにも関わらず、男女の家事割合が変わらないため女性に家事負担がかかっている現状を改善する必要があり、男性も家族の一員として家事参加することにより、お互いが協力しあえる家庭を築き、ともに家庭でのコミュニケーションも増やす。

課題	統計グラフより、以下3つの課題が視覚化され、女性に家事育児負担がかかっている。①共働き世帯が増えている中、家事関連の男女差が大きい。②男性の家事育児時間が、他の先進国と比べて低水準である。③固定的性別役割分担意識がまだ残っている。（※今回は家事育児のうち家事に特化する。）					
目的	男性も家族の一員として、子ども含め夫婦で協力しながら家事分担することで、ささいなコミュニケーションも増えお互いを思いやれる温かい家庭を築く。（個人的側面） 家事参加時間を増やし、固定的性別役割分担意識を減らす。（社会的側面）					
対象	共働き世帯の男性（20歳代後半～40歳代）（パートナーも一緒に参加可）	連携先	子育て支援課、商業課、家電量販店、アドバイザー			
目標	基点・基軸の形成		課題解決	振り返り		
内容	男女共同参画推進意識の形成	現状把握	課題把握・課題共有	課題解決の方策の検討	課題解決のための行動	
	40min	10min	10min	35min	宿題	
	<p>講義</p> <ul style="list-style-type: none"> ・固定的性別役割分担意識の背景と現状やグローバル社会の中、他国での男性の家事参加時間の違い等数値やグラフで視覚化して共有する。 ・家庭での家事内容を提示し、共有する。（名もなき家事も含める） ・実際に家事分担している男性の経験談（男性ロールモデル） <p>講師：NPOファザーリングジャパンから派遣、男性料理サークルメンバー</p>	<p>個人ワーク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭での自分の生活、家事参加時間、役割分担方法を振り返り ・家族でのコミュニケーション方法、会話内容等近況の振り返り ・男性から見た家事参加の印象や、家事に対する抵抗感の原因を考えて整理する。 	<p>グループワーク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭での役割分担方法の共有 ・男性ならではの、家事参加に対する抵抗感の原因、苦手なことを共有 ・家庭で工夫している事、テクニックを共有 	<p>体験ブース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な体験から、家事の手順、テクニックをしながら実践。便利サービス、便利家電、時短家事テクニック、時短料理、家事導線の作り方 <p>15min</p> <p>グループワーク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分にできる家事役割分担方法の共有 ・これからの家族とのコミュニケーション方法の共有 ・家族の家事役割分担案の作成方法を提示し、各自作成 	<p>個人ワーク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作成した家事役割分担案を持ち帰り、夫婦または家族に話し、役割分担表の作成し、練習も兼ねて1週間ほど実践。 ・1週間後、再度家族でできたこと難しかったこと等を振り返り、役割分担の内容・割合を見直し改善する。各家庭で継続 	<p>アンケート：役割分担し、家事参加したことによる変化、満足度。</p> <p>家事での工夫点や家事をしていない男性に向けたアドバイスも聞き、市での啓発誌で紹介する。</p>
方法	男性全員でのセミナー	自分の生活環境の振り返り	少人数でのグループワーク→グループワークで出たポイントやキーワードを全員で共有	各自、ブースで体験→同じグループメンバーで気づきや気持ちの変化を共有→男性全員でのセミナー	家族との会話 家庭での実践	